

特集

健康

福祉

子育て

お知らせ

こすもす
インフォメーション

文化の森

まちのわだい

12/18 2019年台北市小学生女子ソフトボール国際大会出場選手が町長を表敬訪問

ソフトボール選手で小学6年生の^{みのだ ゆうか}箕田優香さんが、12月18日（水）に古谷町長を表敬訪問しました。

10月に西日本親善小学生ソフトボール選手権大会に出場し、国際大会の日本選手として選ばれ、台湾で開催される「2019年 台北市小学生女子ソフトボール国際大会」にキャプテンとして出場されます。

古谷町長・松尾教育長からの激励の言葉に「国際大会でも頑張ります」と熱い思いを語られました。



▲ 箕田さんが表敬訪問されました

1/2 「令和記念 第48回いなみ新春万葉マラソン大会」を開催しました

1月2日（木）、「令和記念 第48回いなみ新春万葉マラソン大会」をサン・スポーツランドいなみとその周辺コースで開催しました。当日は過去最多の2,150人が参加し、新春の暖かな日差しを浴びながら元気よくコースを走り抜けました。

今大会は、陸上女子1500m日本記録保持者で北京オリンピックに出場された小林祐梨子さんと陸上競技名門校の西脇工業高等学校、須磨学園高等学校の選手をお招きし、一般ランナーに声援を送ったり、健脚を競ったりするなど、大いに大会を盛り上げていただきました。

また、今年は令和記念として令和をテーマに素敵な仮装をされたランナーに賞品をプレゼントする「令和仮装コンテスト」も開催し、たくさんの仮装ランナーがコースを駆け抜けました。

会場では、毎年恒例のぜんざいの無料サービスや模擬店が出店されるなど、たくさんの参加者や家族連れで賑わいました。



▲ 小林祐梨子さんから声援をうけ、完走を目指します



▲ 入賞目指して、全力で走りきりました

1/12 加古郡消防協会出初式

1月12日（日）、令和2年加古郡消防協会出初式を播磨町立蓮池小学校で行いました。当日は、あいにくの雨のため、会場を同校体育館に変更して行いましたが、稲美町、播磨町の消防団員300人のほか、加古川市東消防署稲美分署の皆さんが参加し、功績のあった団員や団体に表彰の伝達が行われました。

加古郡消防協会の佐伯協会長（播磨町消防団長）は新年を迎えるにあたり「住民の生命と財産を災害から守ること」という消防団の使命について式辞を述べられました。



▲ 気持ちを新たに防災への意識を高めました

1/12 令和2年稲美町成人式

1月12日（日）、稲美町立文化会館コスモホールで成人式が開催されました。この日町内で成人を迎えたのは329人（H11.4.2～H12.4.1生）。当日は、色鮮やかな着物やスーツに身を包んだ251人が、晴れやかな表情で式典に参加しました。

町長の式辞や町議会議員など来賓の祝辞の後、新成人を代表して稲美町成人式実行委員長の中岡弘行さんが、家族・友人・学校の先生への感謝の思いを「はたちのことば」として述べました。

その後、各中学校の懐かしい写真のスライドショーや恩師からのビデオレターが上映されると、歓声が沸きあがり会場は大いに盛り上がりました。また、中学校ごとにクラス写真の記念撮影もあり、参加した新成人は旧友との再会を懐かしんでいました。



▲ はたちのことばを述べる中岡さん



▲ 色鮮やかな晴れ姿の新成人で賑わう会場ロビー

おめでとうございます

稲美町民さわやか賞

文化・福祉・スポーツその他の分野において、めざましい活躍または心あたたまる行いにより、町民に希望と活力を与えている個人または団体に贈られます。



高橋 美優さん

功績

中学生の頃からバドミントンの全国大会で上位入賞、U-17の日本代表として出場されたユースの国際大会で優勝、平成31年3月の全国高等学校選抜大会で優勝を果たしたほか、令和元年8月に開催された令和元年度全国高等学校総合体育大会バドミントン競技大会・高松宮記念杯第70回全国高等学校バドミントン選手権大会の女子個人対抗ダブルスで優勝されるなど、輝かしい活躍をされています。

喜びの声

このような賞をいただき、大変うれしく思います。オリンピックに出られるように、毎日しっかり練習します。また、稲美町の皆さんにバドミントンの楽しさを知っていただく機会になれば嬉しいです。



松野 仁衣奈さん

功績

1歳から水泳を始め、中学生の頃から全国大会に出場し、上位入賞を果たしたほか、令和元年8月に開催された第42回全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会の女子15歳から16歳400メートル自由形において優勝されるなど輝かしい活躍をされています。

喜びの声

さわやか賞を受賞でき、とてもうれしく思います。大会から見えてきた課題がまだまだあるので、オリンピックの出場を目指して、日々のトレーニングを頑張っていきたいと思います。

12/27 高橋 美優さん さわやか賞贈呈式

12月27日（金）、令和元年度全国高等学校総合体育大会バドミントン競技大会・高松宮記念杯第70回全国高等学校バドミントン選手権大会の女子個人対抗ダブルスで優勝された高校2年生の高橋美優さんに、稲美町民さわやか賞の贈呈を行いました。

高橋さんは、中学から親元を離れ、現在は青森県の青森山田高等学校で、日々バドミントンの練習に励んでいます。

町長と教育長からお祝いと激励の言葉を受け、高橋さんは「オリンピック出場を目指し、日々の練習やトレーニングを頑張ります」と力強く語られました。



▲今後の活躍が楽しみです

12/23 松野 仁衣奈さん さわやか賞贈呈式

12月23日（月）、第42回全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会（女子15歳から16歳400メートル自由形）で優勝された高校1年生の松野仁衣奈さんに、稲美町民さわやか賞の贈呈を行いました。

町長や教育長からお祝いと激励の言葉を受け、松野さんは「シンガポールでの合宿も控えていますが、これからもトレーニングを頑張り、しっかり練習をしてオリンピックに出られるように日々頑張ります」と力強く語られました。



▲稲美町からオリンピック選手が誕生することを期待しています。